

麻酔科より日帰り手術を利用された皆様へのお願い

当院では、よりよい日帰り手術の運営のために、全身麻酔下で日帰り手術を行った症例に対する臨床研究を行っております。つきましては、2012年6月から2015年3月までの期間における日帰り手術患者の診療記録を利用させていただいております。何卒、ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

日帰り手術は、1980年頃から医療の進歩により欧米を中心として盛んに行われるようになりました。現在ではさらに割合が増加し、アメリカでは一般外科手術の8割以上を占めるまでになっております。日本でも、子どもの日帰り手術ができる施設は徐々に拡大されておりますが、当院では全国より先駆けて1982年頃より子どもの日帰り手術を行っております。

日帰り手術によるメリットとして、入院による手術を受けるお子様の精神的負担の軽減、ご家族の時間的負担の軽減および入院費用の削減、手術室および病棟の効率的な使用があります。しかし必ずしも全症例で予定通り退院ができるということはありません。現在でも約3%の方は、さまざまな原因により退院が遅れたり、退院基準を満たすことができずに入院となっております。そのため、当院麻酔科では過去の日帰り手術の統計をとることにより、退院ができない原因やリスクを検討する事で、日帰り手術のより安全性、効率性の改善を図る研究をしております。

プライバシーは最大限考慮し、当院で責任を持って厳重に管理しております。何卒、研究に対するご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

神奈川県立こども医療センター 麻酔科 西田 隆也

神奈川県立こども医療センター 倫理委員会事務局

TEL 045 - 711 - 2351 FAX 045 - 721 - 3324